

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則 および 2022年WA競技規則 ならびに 競技会における広告および展示物に関する規程、本大会申し合わせ事項に基づいて実施する。
グランプリ種目はWA規則が適用される。

2 練習について

練習はサブトラックを使用すること。ただし、投てき競技の練習は競技場内で競技役員の指示に従い行うこと。

3 招集について

- (1) 招集所は、雨天練習場に設ける。ただし、グランプリ種目以外の種目はサブトラックで招集を行うが、荒天時は変更する場合がある。
- (2) 各種目の招集開始時刻、完了時刻はプログラムの競技日程を参照すること。
- (3) 招集の手順
 - ア) 招集開始時刻に招集所で競技者係による点呼と、アスリートビブス、競技用シューズ、スパイクピンの長さ（走高跳は12mm以内、その他は9mm以内）等の確認・点検を受ける。
 - イ) 代理人による点呼は認めない。ただし、多種目に同時に出場する競技者が、あらかじめ招集所に備えてある『多種目同時出場届』に必要事項を記入し、競技者係に提出した場合に限り代理人による点呼を認める。
 - ウ) 競技を欠場する場合は、招集所に備えてある『欠場届』に必要事項を記入し、競技者係に提出すること。
 - エ) 招集完了時刻に遅れた競技者、チームは当該種目を棄権したものとみなし処理する。
 - オ) リレーオーダー用紙は、出場種目の第1組の招集完了時刻の2時間前から1時間前までに、雨天練習場の競技者係に提出すること。（準決勝、決勝についてもオーダー変更の有無にかかわらず同様とする）

4 競技について

- (1) レーン、試技順はすべてプログラム記載の通りとする。（グランプリ種目はデイリープログラムによる）
- (2) 腰ナンバー、別ナンバーは競技終了後、フィニッシュ地点のナンバー係に返却すること。（グランプリ種目は返却しなくてよい）
- (3) 小学生種目のスタートに関しては、2回目以降に不正スタートをした者（チーム）を失格とする。
- (4) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする。（天候により変更する場合がある）

小学男子	走高跳	練習 1m00	1m00-1m05-1m10-1m15-1m20-1m23	以後 3cmずつ上げる
小学女子	走高跳	練習 1m00	1m00-1m05-1m10-1m15-1m18-1m21	以後 3cmずつ上げる
中学男子	走高跳	練習 1m45	1m50-1m55-1m60-1m65-1m70-1m73	以後 3cmずつ上げる
一般・高校女子	走高跳	練習 1m50 1m60	1m55-1m58-1m61-1m64-1m67-1m70	以後 3cmずつ上げる
グランプリ女子	棒高跳	練習 任意の高さ	3m63-3m83-3m93-4m03-4m13 -4m23-4m33-4m38-4m43	以後 5cmずつ上げる

* 第1位が同成績の場合の順位決定におけるバーの上げ下げの幅は、走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

- (5) 競技者の衣類及び競技者が競技場内（練習場を含む）に持ち込める物品の商標等の大きさは、次ページの<競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品について>で必ず確認すること。なお、グランプリ種目はWA規則の広告規定を適用する。
- (6) グランプリ種目におけるドーピング検査については、すべて係員の指示により行う。
- (7) シューズについてはTR5および競技用靴規程を適用する。（小学生種目には適用しない）

5 競技用具について

- (1) 競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用しなければならない。練習用としても個人のを競技場内へ持ち込むことはできない。
- (2) 競技場備え付けの投てき用具リストは、西側用器具庫前（フィニッシュ側）に掲示する。リストにない器具の使用を希望する競技者は、当該器具の検査を受けて使用することができる。検査は競技開始2時間前に西側用器具庫内の公式計測員に申し出ること。この場合、当該器具は出場競技者全員で共有するものとし、競技終了後西側用器具庫で返却する。

6 表彰について

各種目1位～3位を表彰する。対象となる競技者は、上下トレーニングウェアを着用し、所定の場所に集合すること。※アスリートビブスはユニフォームからトレーニングウェアに付け替えること（胸部のみ）。

7 立ち入りエリアの制限について

競技場・サブトラックへの入場の際には必ずADカードをつけること。なお、ADカードの種別により立ち入り可能エリアが異なるので注意すること。

8 更衣について

4月24日（日）は、メインスタンド下の更衣室はグランプリ選手専用とし一般選手は使用できない。

9 その他

- (1) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者で行うが、以後の責任は一切負わない。
- (2) 競技結果及び準決勝、決勝への出場資格は場内スクリーンに表示するとともにアナウンスによって発表する。また、兵庫陸上競技協会のWEBにも掲載する。（掲示板への掲示は行わない）
なお、競技結果が場内スクリーンに確定表示された時点をもって正式発表とする。

- (3) 記録証明書を希望する競技者は、1種目につき500円を添えて、Cゲート付近プログラム販売所の庶務係へ申し出ること。
- (4) 貴重品は、各自・各チームで管理すること。万一被害にあっても主催者は責任を負わない。
- (5) 新型コロナウイルス感染防止の観点から各自、各チームのゴミは必ず持ち帰ること。

＜競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品について＞

「競技会における広告および展示物に関する規程」により、競技場内で着用できる衣類等に掲出できる製造会社名/ロゴ、スポンサー名/ロゴの大きさ、数については下記のようになっている。事前に確認しておくこと。

違反した場合にはテープ等でマスキング処置を行う。

アスリートキット

- (1) 競技用の衣類（トップス、ベスト、パンツ、レギンスなど）、ウォームアップ用の衣類、セレモニーキット、トラックスーツ、Tシャツ、スウェットシャツ、スウェットパンツ、レインジャケット

〔WACT チャレンジャーシリーズ（グランプリ種目）/国際規程〕

○上衣 下衣〔それぞれ〕 *スポンサー名/ロゴは上下全く同一のものでなければならない。

- ・製造会社名/ロゴ：1つ/一箇所 40cm²（高さ5cm）まで
- ・スポンサー名/ロゴ：2つ/二箇所 それぞれ40cm²（高さ5cm）まで
スポンサー名/ロゴのうち1つ/一箇所を、次のいずれかに変更できる

〔所属団体名/ロゴ〕または〔学校名/ロゴ〕：一箇所 40cm²（高さ5cm）まで

- (2) 競技者が着用するあらゆるその他のアパレル（靴下、ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、アームバンド、メガネ、サングラス etc）

・製造会社名/ロゴ：1つ/一箇所 6cm²（高さ3cm）まで

*メガネおよびサングラスについては、製造会社名/ロゴを二箇所掲出できる

〔国内規程〕

○上衣 下衣〔それぞれ〕 *スポンサー名/ロゴは上下全く同一のものでなければならない。

- ・製造会社名/ロゴ：1つ/一箇所 40cm²（高さ5cm）まで
- ・スポンサー名/ロゴ：1つ/一箇所 40cm²（高さ5cm）まで
- ・所属団体名/ロゴ または 学校名/ロゴ：

〔所属団体名/ロゴ〕

上衣 前後 各一箇所 *長さは問わないが、高さは 前：5cm、後ろ：4cm まで

下衣 一箇所 *長さは問わないが、高さは 5cmまで

〔学校名/ロゴ〕 上衣・下衣 大きさの規制なし

- (2) 競技者が着用するあらゆるその他のアパレル（靴下、ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、アームバンド、メガネ、サングラス etc）

・製造会社名/ロゴ：1つ/一箇所 6cm²（高さ3cm）まで

*メガネおよびサングラスについては、製造会社名/ロゴを二箇所掲出できる

・所属団体名/ロゴ または 学校名/ロゴ：1つ/一箇所

〔所属団体名/ロゴ〕 6cm²（高さ3cm）まで

〔学校名/ロゴ〕 大きさの規制なし

個人の所有物およびアクセサリー

〔WACT チャレンジャーシリーズ（グランプリ種目）/国際規程〕

- (1) タオル バッグ

・製造会社名/ロゴ：1つ/一箇所 40cm²まで（高さ5cm）

・スポンサー名/ロゴ または 競技者名/競技者個人のハッシュタグ：

2つ/二箇所 それぞれ40cm²まで（高さ5cm）

*バッグについては、スポンサー名/ロゴのうち1つ/一箇所を、次のいずれかに変更できる

〔所属団体名/ロゴ〕または〔学校名/ロゴ〕：1つ/一箇所 40cm²（高さ5cm）まで

〔国内規程〕

- (1) タオル バッグ

・製造会社名/ロゴ：1つ/一箇所 40cm²（高さ5cm）まで

・スポンサー名/ロゴ または 競技者名/競技者個人のハッシュタグ：

2つ/二箇所 それぞれ40cm²（高さ5cm）まで

*バッグについては、スポンサー名/ロゴのうち1つ/一箇所を、次のいずれかに変更できる

〔所属団体名/ロゴ〕 長さは問わないが高さは5cmまで

〔学校名/ロゴ〕 大きさの規制なし

〔WACT チャレンジャーシリーズ（グランプリ種目）/国際規程〕〔国内規程〕共通

- (2) 飲料ボトル

・ドリンクの提供者、製造会社および（または）アスリートスポンサー名/ロゴ：2つ

それぞれ40cm²（高さ5cm）まで

*ペットボトルを持ち込む場合はラベルをはがすこと。